

平成14年4月19日

各位

東京都新宿区揚場町2番1号
大興電子通信株式会社
代表取締役社長 牧野誠毅
(コード番号8023 東証第二部)

問合せ先

常務取締役管理本部長 真下宏明
(TEL03-3266-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成13年11月2日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成14年3月期通期業績予想数値の修正(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成13年11月2日発表)	46,000	900	1,350
今回修正予想(B)	42,119	1,564	2,796
増減額(B-A)	3,881	664	1,446
増減率(%)	8.4%	-	-
前期(平成13年3月期)実績	46,766	934	1,254

2. 修正の理由

当社は、ソリューションサービスに重点をおいた事業構造改革を強力に推進するため、営業体制の強化、お客様への総合的付加価値提案などを図り、受注・売上の拡大を進めてまいりました結果、SAP社のR/3、EDI、ネットワーク総合提案などの重点ソリューションは前年比伸長するなど堅調に推移いたしましたが、長引く国内景気の低迷に伴う民間設備投資抑制が続く状況において、情報通信機器の売上が減少し、また固定費削減効果も売上減少をカバーするまでには至らず売上高および経常利益とも前回公表の予想数値を下回る見込みであります。

こうしたなか、来期以降の業績回復・向上の早期改善を図るべく希望退職者募集等経営合理化策を実施し、希望退職関連費用511百万円および投資有価証券売却損213百万円等を特別損失として、また繰延税金資産取崩額513百万円を計上した結果、遺憾ながら当期純利益につきましても前回発表の見通しを下回る見込みとなりました。

以上